

中学校国語科における知識・技能の活用を

図ることをねらいとした問題の作成

《補助資料目次》

【補助資料1】 基礎的・基本的な知識・技能の活用を図ることをねらいとした問題	1
【補助資料2】 中学校国語科「活用問題」を利用するに当たって	2
【補助資料3】 中学校国語科における「活用問題」の実際	
中学校一年「中学生になって」「話すこと・聞くこと」	4
中学校一年「本の紹介」「読むこと」	8
中学校二年「お礼状」「書くこと」	12
中学校二年「交流会」「話すこと・聞くこと」	16
中学校三年「携帯電話」「読むこと」	20
【補助資料4】 活用問題出題一覧表	
A 話すこと・聞くこと	24
B 書くこと	25
C 読むこと	26

平成二十三年二月十八日

岩手県立総合教育センター

長期研修生 渡 邊 康 二

所属校 盛岡市立黒石野中学校

表紙裏の余白ページです。

『基礎的・基本的な知識・技能の活用を図ることをねらいとした問題』

岩手県立総合教育センター

1 はじめに

本県の義務教育では、「全ての児童生徒一人一人に基礎・基本の定着を実現していく」ことを目標にしています。

総合教育センターでは、『基礎的・基本的な知識・技能の活用を図ることをねらいとした問題』（以下「活用問題」と表記）を作成し、提示することを通して、児童生徒への基礎・基本の定着を支援しようと考え、本資料にまとめました。

2 「活用問題」の作成に関する基本的な考え方

(1) 本県における基礎・基本の定着について

本県においては、基礎・基本を、読み・書き・計算といった学習基盤の育成及び各教科等における基礎的・基本的な知識や技能の習得とともに、その知識や技能を活用して人間として社会人として生涯学ぶことができ、自らの人生を切り開いていくために必要な能力（思考力・判断力、表現力等）をとらえています。（平成二十二年度学校教育指導指針より）

このことから、基礎・基本の定着を目指すために、基礎的・基本的

な知識・技能を確実に習得させるとともに、それらを活用する学習活動を手立てとして、思考力、判断力、表現力等を育成することを目的とした授業を実践することが求められています。単元構想に「活用」を意識した学習活動を意図的に位置付けていくことが大切です。

(2) 「活用問題」とは

「活用問題」とは、学習指導要領を基に、知識・技能を活用して、思考力、判断力、表現力等を育むことを目的とした問題です。

そのために、「活用問題」は、必要な情報を取り出したり、根拠を持って考えたり、自分の考えを説明したりするなどの言語活動に取り組めるよう構成しています。

(3) 「活用問題」を利用するに当たって

「活用問題」は、知識・技能の活用への習熟を図るために利用することを想定して作成しています。

児童生徒は、「活用問題」を授業や家庭学習などで繰り返し取り組むことによって、知識・技能を活用することに習熟していきます。また、問題の「正答例と解説」を通して、知識・技能を活用する手立てを確認したり、活用することで確かな習得がなされたりします。

また、教師が児童生徒の解答状況から授業実践を振り返ることによって、授業改善にもつながり、児童生徒への基礎・基本の定着を図ることができると考えます。

中学校国語科

『活用問題』を利用するに当たって

岩手県立総合教育センター

問題作成に当たっての基本的な考え方

学習指導要領では、各領域の指導事項を「言語活動を通して指導する」となっています。学習指導要領解説 国語科改訂の要点「(3)言語活動の充実」には次のように示されています。

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」及び「読むこと」の各領域においては、基礎的・基本的な知識・技能を活用して課題を探索することのできる国語の能力を身に付けることができるよう、内容の(2)の社会生活に必要とされる発表、案内、報告、編集、鑑賞、批評などの言語活動を具体的に例示している。 学習指導要領解説

この学習指導要領 言語活動例を具体的な問題にしたものが「活用問題」となっています。

問題の利用場面

中学校国語科「活用問題」は、学習指導要領 言語活動例を具体的な問題としたものです。

この「活用問題」は次のような場面で利用することを想定しています。

○単元のはじめに

「活用問題」は領域ごとに配列されています。(※活用問題出題一覧表参照)「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」それぞれの単元構成を考えるとときに、どの言語活動を設定するか参考にできます。

また、「活用問題」を生徒に示すことで、単元の言語活動の見通しを持たせることもできます。

○単位時間の中で

「活用問題」を小問ごとに分割して行うことが可能です。そうすることにより、単位時間の中で扱った指導事項の確認をすることができます。

○単元のまとめとして

「活用問題」は学習指導要領 言語活動例を具体化した問題です。この「活用問題」を使って「言語活動」を促し、単元のねらい(指導事項)の習得のために使うことができます。

○家庭学習として

「活用問題」を家庭学習や週末課題として用いることが可能です。その時は、「正答例と解説」とともに、教師の解説を加えることで、指導事項の習得を図ることができます。

※発展学習として

「正答例と解説」には、発展学習として、この問題を題材に行える言語活動や、問題に関係した言語活用例が示されています。

問題について

「活用問題」は、学習指導要領 言語活動例を基に、実生活の様々な場面を取り上げた問題になっています。「正答例と解説」には、正答または問題になると、そこに至るまでの考え方が示されています。

新聞、通信、総合的な学習の時間など、日常生活場面を意識した問題設定になっています。

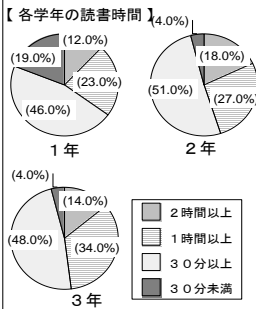
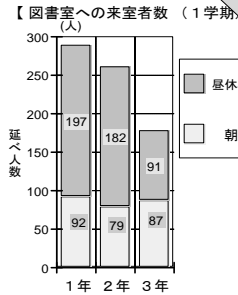
連続型テキストだけでなく、グラフや図表など、非連続型テキストを問題文に使用しました。また、複数のテキストを関連させて読ませる問題となっています。

図書室へ行こう

〇〇中学校 図書委員会
図書委員会便り 第3号

1学期も間もなく終わります。そして、いよいよ楽しい夏休みがやってきます。さて、この1学期の図書室への来室者数をまとめてみました。1学期は、1年生の昼休みの図書室利用者が、他の学年に比べて多くなっています。右のグラフを見てみると、やはり学年が進むにつれて、図書室への来室数が減っています。3年生は、行事の準備等で昼休みを使うことも多かったのでしょうか。2学期からは、もっと多くの人が利用してくれることを期待しています。

これから気温の高い日が続きますが、図書室は涼しい！ ぜひ皆さんも図書室にいらしてください。



皆さんは、普段どのくらいの時間読書していますか？図書委員会では、1学期の活動として、皆さんの読書時間の調査を行いました。左のグラフがその結果です。この結果を見ると、想像していたよりも長い時間読書していたようです。また、読書時間の長い人は、図書室への来室回数も多いということがわかります。やはり、普段から本に接している人は、読書する時間も長いんですね。

夏休みには、読書の時間がとりやすくなります。朝の涼しい風を感じながら、また、夜には虫の声を聞きながら、読書の時間を作ってみてください。

図書委員会では、人気のある本を選びやすく並べています。ぜひ、いらしてください。

それぞれの小問を分割して行うこともできます。指導事項の確認に用いることができます。

問題は、2問から3問の小問で構成されています。それぞれの小問は、言語活動を行う中心問題と、中心問題を解くためのステップ問題で構成されています。ステップ問題には、中心問題のヒントが示されています。

中学校
学校の回
便り「四
〇

氏名

あとの問いに答えなさい。

問二 次の各文は、図書委員会便り「図書室へ行こう」について書かれたものです。図書委員会便り「図書室へ行こう」の内容と合っていないものを一つ選び記号で答えなさい。

- 1 図書委員会では、図書室を訪れた人の数と、この学校の生徒がどれくらい読書に親しんでいるかを調査した。
- 2 図書委員会便りを読むと、図書委員会では、生徒の読書量は意外と多かったと感じている。
- 3 記事によると2年生は忙しいと書かれている。それは、図書室に来る人数が、朝も昼も圧倒的に少ないからだ。
- 4 図書委員会では、読書時間の長さや、図書室へ行った回数に関係も書いている。

解答らん

問一 次の文は、二つの記事とグラフを読んでまとめたものです。資料の中の言葉や数値を使って空欄に当てはまる言葉や数値を答えなさい。

上段の記事は、図書室への(①)について書かれている。1年生と3年生の人数を比較すると、朝の人数の差は(②)人だが、昼休みの人数の差は、百六人だ。図書委員会では、三(③)年生は、(④)があったため、昼休みに図書室に来られなかったと考えている。

下段の記事は、読書時間調査の結果について書かれている。学年ごとに比較すると、一時間以上読書をしている人の割合が(①)年生で、(②)%の人が一時間以上読書を行っている。また、三十分未満の人の割合が一番多いのは(③)年生だ。

資料A 学校紹介用のパンフレット

生徒数

学年	1年		2年		3年		合計
	A	B	A	B	A	B	
男	17	17	16	16	18	17	101
女	15	14	16	16	16	16	93
計	32	31	32	32	34	33	194

生徒会スローガン

ゆうおうまいしん
勇往邁進



○全校合唱 「誇りの持てる合唱」

わたしたち生徒会では、全校合唱の充実に取り組んでいます。全校朝会では、全校合唱と1学級ずつ合唱発表を行い、毎週金曜日には、縦割り集団による合唱交流会を開催しています。歌声の響く学校にしたいと考えています。

○あいさつ 「さわやかなあいさつの交わされる学校」

わたしたち生徒会では、あいさつ運動の活性化に取り組んでいます。専門委員会、学年生徒会と協力し、毎朝、あいさつ運動を行っています。一日のスタートを、笑顔であいさつを交わすことから始めたいと考えています。

部活動

現在、10の運動部と2つの文化部があります。わたしたちは、
お互いに切磋琢磨し合いながら活動に取り組んでいます。

野球部 サッカー部 バasketボール部(男)
バレーボール部(男) バレーボール部(女)
ソフトテニス部(男) ソフトテニス部(女)
柔道部 剣道部 陸上部 吹奏楽部 美術部

平成21年度
中学校総合体育大会岩手県大会出場

野球部 サッカー部
バレーボール部(女子)
ソフトテニス部(男子)

てAは自分の出身小学校へ中学校の様子を紹介するときのパンフレットです。それぞれを見て、あとの各問いに答えなさい。次の資料

中学校 一年国語 問題○ 「中学生になって」

組

番氏名

会話文B 学校紹介の内容について考えている様子

「学校紹介って、どんなことを話せばいいのかな。」

「事前にとったアンケートだと、やっぱり、部活動のことが知りたいみたいだね。」

「部活動と生徒会の合唱活動、どちらの内容も入れたいよね。だって、両方とも、わたしが中学生になって驚いたことなんだから。先輩たちって、すごいなあと思った。」

「わたしも。部活動と生徒会活動が充実していて、そして勉強にも一生懸命だったことをぜひ伝えたい。」

「わたしたちが話す時間ってどれくらい？」

「わたしたちのあと、先生方の説明と合唱披露ひろうがあるから、一分くらいしかないんだって。」

「そうか。短いね。やっぱり聞きたいことには答えなきゃならないよね。でも、せっかく合唱披露もあるんだから、全校で取り組んでる合唱の様子は紹介したいし。」

問一 次の各文は、紹介する内容を、簡かじょう条書きにまとめたものです。各文の空らん^{かじょう}に当てはまる言葉を書きなさい。

○ この学校の部活動は、運動部、文化部あわせて（ ① ）の部活動がある。	①		
○ この学校では、生徒会の取り組みとして（ ② ）と（ ③ ）の二つに重点をおいている。	②	③	
○ 学校紹介のスピーチの後、（ ④ ）を披露することになっている。			④



正答例と解説（二年問題）中学生になって

問一

《正答》

- ① 12（十二） ② 全校合唱（合唱・合唱活動 等）
- ③ あいさつ（あいさつ運動・さわやかなあいさつ 等）
- ④ 合唱

問題文の会話や、学校のパンフレットから必要な情報を探し出す必要があります。

そのために、どちらか一方だけでなく、複数の内容を関連させて見つけていく必要があります。

問二

《正答》

エ

学校紹介のスピーチで、「相手（対象）が何を求めているか」と「自分は何を伝えたいか（伝えなければならぬか）」を明らかにしていく必要があります。

問題文の会話を見ると、「相手が求めているもの」として、「部活動のこと」、「自分が伝えたいこと」として、「部活動と合唱活動」であることがわかります。ところが、スピーチ原稿として示されたものは、「生徒数について」「中学校の授業について」「部活動について」の内容となっています。

伝えるための内容を、相手を意識しながら考えていくことが大切です。

問三

《正答例》

○部活動について・・・①
わたしたちの学校には、十の運動部と二つの文化部があります。特
どの部も、技術を磨き、精神力を鍛え活動に励んでいます。特
にも、平成二十一年度は、四つの部が県大会に進むなど、成果
をあげています。（93字）

○生徒会活動について・・・②
わたしたち生徒会では、勇往邁進をスローガンに、次の二つを
重点に活動しています。一つ目はあいさつ運動です。二つ目は
合唱活動です。特に、合唱は全校合唱練習や合唱交流会などが
行われています。（92字）

○合唱について・・・③
わたしたちの学校では合唱活動が盛んです。全校練習や合唱交
流会が毎週開かれています。誇りの持てる合唱を目標に、どの
学級からも歌声が響いてきます。この後合唱を披露します。わ
たしたちの歌声をお聞き下さい。（99字）

問二では、「相手の求めているもの」と「自分が伝えたいこと」をとらえました。ここでは、それぞれの内容について百字以内でまとめた例を示します。

①は、具体的な数を示してまとめられています。②は「一つ目、二つ目」と区切りながら説明しています。③には、聞き手への呼びかけも書かれています。

相手に効果的に伝えるためには、全体と部分、事実と意見の関係に注意しながら話を構成していく必要があります。一文一文があまり長くならないように注意しながら、わかりやすい言葉を使って説明してみましょう。

藤井さんは、図書委員会の活動で、図書を紹介するポップを作ることになりました。読んでいた「論語」に書かれている言葉は自分たちの生活にも関連している内容だと思い、「論語」を紹介することにしました。ポップには、「論語」の言葉を現代語に直したものと、その言葉がわたしたちのどのような生活場面においてまるかという内容をのせようと考えています。

次の①～④は、藤井さんが書き抜いた「論語」の言葉です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

① **これを知るをこれを知ると為し、**
※自分の知っていること ※するし

知らざるを知らずと為す。
※自分の知らないこと ※ない(否定の言葉)

これ知るなり。
※これが本当に知ることだ
 (為政)

② **義を見て**
※正しいとわかっていること ※行わないのは

勇なきなり。
※行わないのは
 (為政)

③ **過ちて改めざる、**
あやま ※過ちをして

これを過ちと謂う。
※言う
 (衛霊公)

④ **徳**
※人徳のある人 ※孤立しない

必ず隣あり。
※賛同してくれる人
 (里仁)

「論語」
 孔子とその弟子たちの言行や問答を記録したものである。

孔子
 中国古代の思想家。真心を重んじ、人格を高めることで世を治めることを理想とした。



問一 藤井さんの書き抜いた「論語」の言葉①～④の中から一つ選び、※の語句の注釈を参考にして、現代語に直しなさい。

選んだ言葉

現代語に直したもの



問二 問一で現代語に直した言葉は、わたしたちの、どのような生活場面に当てはまるといえますか。ほかの図書委員の作った次のポップを参考にして、具体的に書きなさい。

選んだ言葉

わたしたちの生活との関連

徒然草

吉田兼好

たくさん宿題が出された日、ある程度終わると
「あと少しだから大丈夫」
なんて、気を抜いてそのままうっかり忘れて
しまったことはありませんか？

「あやまちは、安^{やす}き所^なに成^なりて、

必^つず 仕^かま^まつ 事^じに 候^{そう}ふ」

「失敗は、気がゆるんだ時にこそ起こるものである」
（「徒然草」第百九段「高名の木登り」より）
気を抜いた時こそ落とし穴がある!?

ここには、わたしたちの道しるべがある。

問三 藤井さんは、次の解答らんの「」に文章を書いて、「論語」を紹介するポップを作ることになりました。あなたならどのように作りますか。「」には、選んだ論語の言葉（※論語の言葉には「」をつけるものとします）と、それを現代語に直したもの（問一）、どのような生活場面に当てはまるかを書いたもの（問二）を関連させた文章を書くものとします。

「論語」 それは孔子の名言集

ここには、現代社会を生きていくための
ヒントが書かれている



正答例と解説（一年問題〇 本の紹介）

問一

- 《正答例》
- ① 自分の知っていることを知っているとすると、自分の知らないことを知らないとする。これが本当に知るといふことだ。
 - ② 正しいとわかっていることを行わないのは臆病者である。
 - ③ 過ちをして改めないこと、これを本当の過ちと言うのだ。
 - ④ 人徳のある人は孤立しない。必ず賛同してくれる人がいる。

古典の文章は、現代語とは言葉の決まりや意味が若干異なります。語釈を手がかりに書かれている内容を大まかにとらえていくことが大切です。

問二

- 《正答例》
- ① 授業内容をわかっているつもりで聞き流していたら、まったく理解できていなかった。わかったふりではだめなんだとわかった。
 - ② 先輩にからかわれて嫌な顔をしている友達を、見て見ぬふりをしてしまった。臆病者の自分を反省した。
 - ③ うっかりコップを割ってしまったが、「自分ではない」とうそをつけてその場を離れてしまった。後悔している。
 - ④ Aさんが、掃除が雑なことを指摘し、放課後一人で掃除を始めた。はじめはみんな驚いた顔をしていたが、そのうちみんなで手伝うようになり、いつの間にか掃除を丁寧に行うようになった。

昔から残されている言葉には、現代を生きるわたしたちにも十分通じる言葉がたくさんあります。古典の言葉の意味を、大まかにとらえたならば、どのようなことを言っているのか、自分たちの生活に置き換えながら考えていくと理解を深めることができます。

問三

《正答例》

「論語」 それは孔子の名言集

「あく、この問題だったら分かるからいいや」
 なんて、上の空で授業を受けていることは
 ありませんか？

「これを知るをこれと知ると為し、知らざるを知らず為す。これ知るなり。（為政）」

「自分の知っていることを知っているとすると、自分の知らないことを知らないとする。これが本当に知るといふことだ。」

分かってるつもりが一番怖い!?

ここには、現代社会を生きていくためのヒントが書かれている

選んだ言葉を「」をつけて書いています（引用）。引用する場合には「」をつけましょう。

現代語に直した文です。（問一）

《発展》 古典の言葉を、別の短い言葉や慣用句に置き換えてみましょう。

具体的な日常生活の場面を考えます。（問二を参考にします）

古典だけでなく、いろいろな文章の言葉を引用するということは、その文（文章）を書いた人のものの見方や考え方や、自分のものの見方や考え方を比べることにつながります。そしてそれは、自分の考えを広げることにつながるはずで

中学校 二年国語 問題〇 「お礼状」 組 番氏名

次の会話文Aは、工藤さんと吉田さんと田中さんが、職場体験学習のお礼状について話しているときの様子です。お礼状Bは、工藤さんが見本を見ながら書いたものですが、自分たちの気持ちをもっとよく伝えられないと悩んでいます。会話文Aとお礼状Bを読んで、あとの各問いに答えなさい。

吉田 「八月に行われた職場体験学習は、とても勉強になったね。」

田中 「そうそう。体験先の美容院では、いろいろ親切に教えていただけたし、職業のことだけでなく、これからのわたしたちの生活の仕方までアドバイスをいただけたものね。」

工藤 「そうだね。お店の掃除は大変だったけど、きれいなお店でお客さんを迎えるのは、わたしたちも気持ちよかったし、パーマのロッドの巻き方のような、専門的なことまで教えていただけたもの。」

吉田 「何よりも、店長さんから聞いた『笑顔の意味』は、わたしは強く印象に残っているわ。」

田中 「うん。『自分が笑顔でいれば相手のことを元気にすることもできるし、相手が笑顔になると、自分も楽しく生活できる』という言葉は、わたしたちの日常生活にもいえることだと思う。」

工藤 「店長さんが、吉田さんのお母さんの友達ということもあり、安心して体験学習を行うことができたしね。」

吉田 「店長さんだけでなく、スタッフのみなさんに気さくに声をかけていただいたから、あまり緊張することなく体験できてよかったわ。」

工藤 「ところで、職場体験学習のお礼状を書いてみたんだけど、こんな文面でどうかな。」

田中 「どれどれ、読ませて。」

工藤 「見本に照らし合わせて書いてみたけど、わたしたちの気持ちをもっとよく表現したら、気持ちのこもったお礼状になるのか、分からなくなってしまった。」

吉田 「そうだね。わたしたちの気持ちを伝えられるように、みんなで考えましょう。」

お礼状 B

拝啓 まだまだ残暑の残る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。
 体験学習を受け入れてくださり、誠にありがとうございます。
 うございました。
 ○美容院では、いろいろなことを学ぶことができました。今回の体験で学んだことを、今後の生活に生かしていきたいと考えております。それでは、皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。
 八月二十七日
 敬具
 ○中学校
 田中○○・吉田○○・工藤○○
 ○美容院 店長○○様・スタッフの皆様

問一 会話文 A にあるように、工藤さんはお礼状を書いてみたものの納得がいかないうです。
 お礼状 B の文面だと気持ち伝わらないと感じるのはなぜだと思いますか。その理由として適当なものを次のア～エの中から二つ選び、記号で答えなさい。

解答らん	ア その時体験した内容やその時の感想を具体的に書いていないから。 イ 目上の人へのお礼状なのに、敬語表現や手紙の形式が正しく書かれていないから。 ウ 前文は読むきっかけとなる部分なのに、季節のあいさつが書かれていないから。 エ 体験の時のエピソードを書き添えたり、気持ちを表す描写を工夫していないから。
------	--

問二 次の表は、職場体験学習を振り返って項目ごとにまとめたものです。会話文 A を読み、空らん当てはまる言葉を答えなさい。

①	体験内容	○パーマのロッドの巻き方を教わったり、(①) を行ったりした。
	考えたこと・感じたこと	○職場体験学習を通じて、職業について教わっただけでなく、(②) を話してもらうことができ、有意義な体験ができたと考えている。 ○体験の中で聞いた (③) についての話が印象的で、心に残っている。
②		
③		



問三 工藤さんたちは、お礼状Bを書き直すことにしました。あなたなら、お礼状Bをどのように書き直しますか。会話文Aを読み、お礼状Bの主文Cを書き直しなさい。

主文C

拝啓 まだまだ残暑の残る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、先日はお忙しい中、わたしたちの職場体験学習を受け入れてくださり、誠にありがとうございます。

〇〇美容院では、いろいろなことを学ぶことができました。今回の体験で学んだことを、今後の生活に生かしていきたいと考えております。

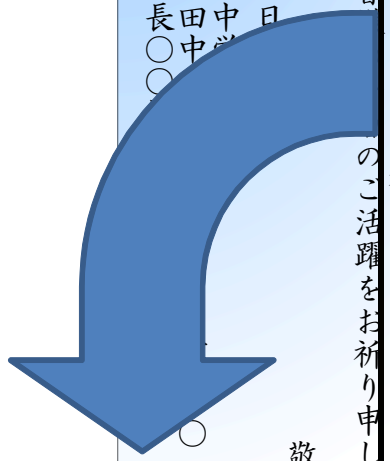
それでは、皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

八月二十七日

〇〇中学校

〇〇美容院 店長〇〇様

敬



拝啓 まだまだ残暑の残る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

それでは、皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。

八月二十七日

敬具

〇〇中学校 田中〇〇・吉田〇〇・工藤〇〇
〇〇美容院 店長〇〇様・スタッフの皆様



正答例と解説 (二年問題) お礼状

問一

《正答例》

ア エ

問題文の選択肢に挙げられている内容は、どれも手紙を書く上で大切なことですが、お礼状Bを読むと、敬語や前文などの手紙の形式は整えられていますが、具体的な内容が書かれていません。気持ちを伝えるためにも、具体的な体験内容はもちろん、自分がどのようなことを考え、感じたのか、描写を工夫して書いてみましょう。

問二

《正答例》

- ① (お店の・店内の) 掃除
- ② (わたしたちの) 生活の仕方 (のアドバイス)
- ③ 笑顔 (の意味)

会話文Aから、書くための情報を集めましょう。

問題文の表の項目は、実際に書くときの構成に役立てることができそうです。

手紙を書くときに大切なことは、相手の立場や気持ちを考え、伝えたい内容を明確にし、言葉を選び、気持ちを込めて書くことです。ここでは、職場体験学習のお礼状なので、感謝の気持ちはもちろん、どのようなことを学び、どのようなことを考えたのか、具体的に書くことが大切です。

問三

《正答例》

拝啓 まだまだ残暑の残る今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。先日の職場体験学習では忙しい中にもかかわらず、対応していただき本当にありがとうございました。当日は、店内の掃除の仕方だけでなく、手の空いたときにはバーマのロッド巻きまで体験させていただくことができました。掃除が終わり、ピカピカになった店内を見回したときには何か誇らしい思いがしました。また、〇〇様から伺った「笑顔の意味」のお話は、わたしたちの今後の生活にも生かしたいと思います。それでは、皆様の一層のご活躍をお祈り申し上げます。 敬具

八月二十七日

〇〇美容院 店長 〇〇様・スタッフの皆様
 〇〇中学校 田中〇〇・吉田〇〇・工藤〇〇

どのような体験をしたのか、具体的に書かれています。

その時、どんなことを感じたのか、自分の気持ちを具体的に書いています。

その時に聞いた話の内容を具体的に書くことで、自分の考えを説得力を持って伝えることができます。

体験内容や考えたことが具体的に書かれたお礼状は、相手に気持ちを伝えることができます。さらに、気持ちや情景を表す言葉を工夫することで、相手の心に響くお礼状になります。

へ 発展

手紙には形式があります。時候のあいさつ（季節のあいさつ）で始まる「前文」、手紙の用件、伝えたい内容を書く「正文（本文）」、相手のことを気遣う言葉や結びのあいさつを書く「末文」、そして、日付、自分の名前、相手の名前を書く「後付け」。お世話になった人へ出すお礼状や、親しい人に近況報告。相手に合わせて表現の仕方を工夫して手紙のやりとりをしてみましょう。

岩手県の自然

岩手県内陸部は、奥羽山脈、北上高地といった山岳丘陵地帯で占め、一方沿岸部は、リアス式海岸となっています。

人里近くでも、ツキノワグマやニホンカモシカにばったり出会うことがあります。また、秋には北上川にサケが遡上します。県内のあちこちで県の鳥キジの鳴き声が聞こえ、山々に自生しているアカマツは、ナンブアカマツと呼ばれ、高級建築材として珍重されています。道端には、今では珍しくなってしまったエゾタンポポを見つけることもできます。



ハヤチネウスユキソウ

このように豊かな自然に囲まれた岩手県では、イヌワシやハヤチネウスユキソウなど学術的に大変貴重な動植物を数多く見ることができます。

岩手県の気候

岩手県の気候は、平野部、山間部、そして沿岸部では大きく異なります。

平野部では、夏は暑く、冬の寒さも厳しい盆地性の気候を示します。奥羽山脈の山沿いでは、雪の多い日本海側の気候を示します。また、沿岸部は海洋性の気候を示しますが、沿岸北部では、寒流の影響を受け、冷害など気象災害が起こりがちです。

このように、南北に約189km、東西に約122kmにもわたる岩手県は、北と南、東と西では気候も大きく異なるといった特徴を持っています。

盛岡の気象一般概況(2010年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温(度)	-3.1	-1.1	1.5	6.5	13.8	20.6	24.4	26.2	19.8	13.4	6.4	1.9
最高気温(度)	5.6	13.8	10.6	19.3	27.5	33.1	32.9	35.8	33.8	24.7	15.4	14.0
最低気温(度)	-10.1	-12.4	-9.2	-2.6	2.1	6.4	15.7	18.1	7.6	0.2	-2.5	-6.3
降水量(mm)	76.0	21.0	104.5	74.0	131.5	188.0	217.0	249.5	172.0	76.0	74.5	250.0
最大降雪(cm)	21	13	17	-	-	-	-	-	-	-	3	35

宮古の気象一般概況(2010年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温(度)	0.7	0.3	2.6	6.6	11.2	16.7	21.9	24.9	19.5	14.1	8.6	4.3
最高気温(度)	11.9	20.6	18.3	21.3	27.0	31.6	33.5	34.5	33.5	25.0	19.7	17.2
最低気温(度)	-9.4	-10.2	-6.6	-1.9	3.2	5.2	15.8	18.8	8.1	1.1	-1.0	-5.4
降水量(mm)	62.0	21.0	89.0	112.5	146.5	108.0	134.5	85.5	242.0	94.0	33.5	439.0
最大降雪(cm)	18	18	35	-	-	-	-	-	-	-	-	15

大船渡の気象一般概況(2010年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平均気温(度)	1.3	0.9	2.9	7.1	13.2	19.0	23.8	25.5	20.4	14.9	9.0	4.8
最高気温(度)	11.5	13.0	16.3	16.7	26.8	33.4	34.5	35.0	33.1	24.7	19.1	17.7
最低気温(度)	-6.5	-7.3	-4.9	-1.6	3.4	5.5	16.9	19.4	7.1	1.9	-0.7	-4.1
降水量(mm)	50.0	24.0	92.0	265.0	258.0	166.0	171.5	78.0	215.5	158.0	27.0	315.0
最大降雪(cm)	5	13	11	-	-	-	-	-	-	-	-	16

データ: 気象庁 <http://www.jma.go.jp> より引用

を会
読で
みは
、そ
沖れ
縄ぞ
のれ
の中
学小
生の
大様
城子
さん
と介
上し
原あ
さい
まが
のす
。り
ス交
ピ流
ー会
チを
に。
「○
○市
は、
あパ
どの
の各
問レ
いに
答中
え生
なと
さい地
。元
。臨の
み中
まし学
した生
。「の
岩手
県開
催催
しま
パン
フレ
ット
交流

A 沖縄の中学生 大城さんのスピーチ

みなさんこんにちは。わたしたちの沖縄県についていくつか紹介したいと思います。

まずは、沖縄の島についてお話しします。沖縄県には、大小160の島があります。それぞれの島は、これまでの地球の長い歴史の中で、アジア大陸とつながったり、また海に沈んだりを繰り返してきました。その過程で島特有の生き物が生息するようになったそうです。

イリオモテヤマネコやヤンバルクイナという名前は、みなさんも聞いたことがあると思います。これら、沖縄特有の動物が他にもたくさんいます。沖縄では、これまで約5900種類の動物が確認されているそうです。また、植物も温暖な気候のため、ハイビスカスやデイゴなど色鮮やかな花が咲きます。

わたしは、沖縄の自然が大好きです。沖縄特有の貴重な自然を守っていきたくて考えています。岩手県にも、貴重な動植物が生息すると聞いています。みなさんの身の回りには、どんな動植物がいるのでしょうか。わたしは、各地の自然についての話を聞くことが沖縄の自然を守ることに繋がっていくと考えています。

B 沖縄の中学生 上原さんのスピーチ

みなさんこんにちは。やはり、岩手と沖縄では気候がだいぶ違いますね。

沖縄県は、1年を通じて気温が高く、真冬でも10度を下回ることはほとんどありません。1年間の平均気温は22度くらいです。そのため、1月の末には桜の花見が行われ、4月には蝉も鳴き始めます。

このように暖かい気候なのですが、梅雨や台風の影響で雨は多く降ります。6月から10月が台風シーズンであり、台風の通り道になっているため、大きな被害が出る年もあります。しかも、年間の降水量は約2000ミリと多いのですが、大きな森や川が少ないため、水がすぐに海に流れてしまいます。そのため、水は貴重な資源です。

岩手では、冬は0度以下になることもあると聞きました。雪がたくさん降る地域もあると聞きました。岩手の気候について教えてほしいと思います。

今回の訪問で、沖縄と岩手の気候の違いを感じ、それぞれの環境についてお互いに意見を交流しあうことが、自分たちのふるさとをより深く知ることに繋がりを、ふるさとに誇りを持つことにもつながるのではないかと考えています。

スピーチ () に対して

	① 岩手県パンフレットを参考にした内容
	② 自分の身の回りを参考にした内容
	③ それについてのあなたの考え

へ設問一、二は、「沖縄の中学生のスピーチ」A Bを聞いて答える問題です。設問一、二を読んでから、「沖縄の中学生のスピーチ」A Bを聞いて問題に答えなさい。メモをとってもかまいません。問二については、スピーチA Bのどちらかを選んで答えなさい。へ

問一 「沖縄の中学生のスピーチ」は、沖縄県の様子についてそれぞれ二つの内容を紹介しています。スピーチで取り上げている内容を、あとの選択肢から選び記号で答えなさい。

へメモらんへ

A		B	
---	--	---	--

ア 沖縄の動植物 エ 沖縄の島々	イ 沖縄の食べ物 オ 沖縄の歴史	ウ 沖縄の気温 カ 沖縄の降水量
---------------------	---------------------	---------------------

問二 「沖縄の中学生のスピーチ」の中で、それぞれ質問が出されています。あなたならどのように答えますか。次の例文Cの空らん言葉を書き入れて質問の答えを完成させなさい。

へ例文Cへ

みなさん、ようこそ岩手県へ。岩手県へ ① ※岩手県パンフレットを参考にした内容。
また、わたしの () ② ※自分の身の回りを参考にした内容。
わたし () ③ ※それについてのあなたの考え ()。

正答例と解説 (二年問題) 交流会

問一

《正答例》

A ア ・ エ
B ウ ・ カ

それぞれのスピーチを聞き、話の構成や展開に注意して聞きとりましょう。話の中心は何なのか、事実として話している内容と、話し手の意見(考え)として話されている内容を聞き分けることが大切です。

ポイントとして、

- ・どこで話題が変わっているか
- ・具体的な数値を使って何を説明しているか
- ・(具体的に説明したことについて)話し手はどう考えているかに注意して聞き取りましょう。その時、これらのポイントについてメモをとりながら聞くことも大切です。

問二

問二は、いろいろな解答が考えられます。ここでは、正答例を示しますので、参考にしてください。

まずは、それぞれのスピーチで、どのようなことが質問されているのかをとらえる必要があります。

スピーチA 大城さんのスピーチ

「岩手県にも、貴重な動植物が生息すると聞いています。みなさんの身の回りには、どんな動植物がいますか。」

↓岩手県の貴重な動植物について

スピーチB 上原さんのスピーチ

「岩手では、冬は0度以下になることもありますが、雪がたくさん降る地域もあると聞きました。岩手の気候について教えてください。」

↓岩手県の気候について

↓(自分の地域の)気候について

この質問に対する回答を考えていきましょう。

《正答例》

「スピーチA (大城さんのスピーチ)に対して」

みなさん、ようこそ岩手県へ。岩手県

①にも、貴重な動植物が生息しています。学術的にも貴重なイヌワシやハヤチネウスユキソウ、今では珍しくなりましたエゾタンポポです。またツキノワグマ、ニホンカモシカを見かけることもあります。

また、わたしの

②家の近くの川にも、秋になるとサケが上ってきますし、ウグイや、アユ、カジカなど、川魚がたくさん生息しています。

わたし

③も、岩手の自然が大好きです。この自然をずっと残していきたいと考えています。

「スピーチB (上原さんのスピーチ)に対して」

みなさん、ようこそ岩手県へ。岩手県

①は、平野部、山間部、沿岸部では大きく気候が異なりますが、だいたい冬の気温は氷点下になり、各地で雪が降ります。

また、わたしの

②地域は、冬の寒さが厳しく、氷点下二十度近くになることもあります。

わたし

③は、冬の寒さを考えると、暖かい地方にあこがれます。いつの日か今度は沖縄の気候を体感したいと思っています。

新聞を読んでいると、携帯電話を題材に扱った次の記事がありました。興味のある内容だったので、題材となっている調査結果も併せて読みました。次の新聞記事Aと調査結果Bを読んで、あとの各問いに答えなさい。

新聞記事A

待ち合わせの時間に現れない友人を不安を抱えて待ち、やっと現れた友人は、「場所がわからなくて…」と申し訳なさそうに謝る。二十年前には、街角でよく見かける光景だった。携帯電話が普及して久しい。最近の調査では、その普及率は80%を超え、各家庭に一台以上の携帯電話があるという状況が普通になった。その利便性は今更語るまでもあるまい。しかし、何かが便利になれば犠牲となるものが出てくるのも世の常。一つの調査結果から

その「犠牲」が見えてくる。それは、岩手県立総合教育センターで行った「中学校の家庭学習実施状況に関する調査」の一項目である。調査の中に、携帯電話の使用状況を問う質問があった。

中学生にとって必要か



この調査によると、県内中学生の約30%が、平日に、一時間以上も携帯電話での通話やメールを行っているという。また、まったく使わない生徒が約半数いるものの、残りの半数は、幾らかの時間を、それも毎日、携帯電話での通話やメールに費やしているという。むろん多くの現代人は携帯電話の恩恵を受けている。連絡は随時、インターネットで情報をいつでも取り出す」と。

次のようにまとめている。『いったん所有すると1時間以上は通話やメール、インターネットなどに時間を費やしてしまう傾向が考えられます。当然「家庭学習」に与える影響も予想されま

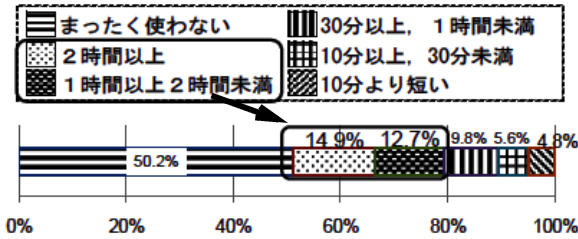
中学生にとって、「携帯電話は悪」と決めつけるのは飛躍しているが、少なくとも薬にはなるまい。中学生には、冒頭のような気持ちも経験した大人になってほしいと考えるのは、大きなお世話だろうか。

(康)

6 携帯電話について

①【中学校生徒調査】質問 24

あなたは、平日(月曜日から金曜日)、携帯電話を使って1日にどれくらい通話やメール、インターネットなどをしていますか。



②【中学校保護者調査】質問 18

お子さまの携帯電話の所持や使用について、家庭でルールを作っていたこと、または心がけていたことなどを選んでください。(複数回答可)

携帯電話に興味を示していないので、ルールや心がけていたことはない	12.7%
携帯電話の所持・使用は一切許可しない	36.5%
所持はさせないが、必要な時に貸して使用させている	27.2%
所持・使用させているが、フィルタリング機能(有害サイトへの制限)をつけている	14.7%
所持・使用させているが、学校へは持って行かせないようにしている	20.0%
携帯電話の使いすぎに気付いたときには、注意している	18.5%

①、②の調査から、携帯電話を全く所持・使用していない生徒が約半数、保護者等から借りて使用している生徒が約1/4、個人所有している生徒が約1/4と考えられます。また、いったん所有すると1時間以上は通話やメール、インターネットなどに時間を費やしてしまう傾向が考えられます。当然「家庭学習」に与える影響も予想されます。保護者と十分な話し合いを持ち、ルールの押し付けではなく理解を深めあいながら、共に生徒への指導を行っていく必要があります。

「岩手県内小・中学校の家庭学習実施状況に関する調査研究」

平成21年度岩手県立総合教育センター より

4 3 2 1
 携帯電話の普及によって、環境破壊が進んでいることを伝えたかったから
 携帯電話の普及によって、学習時間が減っていくことを伝えたかったから
 携帯電話の普及によって、表現力が乏しくなることを伝えたかったから
 携帯電話の普及によって、保護者の出費が増えることを伝えたかったから

問二 新聞記事Aのなかで、「犠牲」という表現が使われています。このような表現を使っている理由として考えられるものを次の1〜4の中から一つ選びなさい。

解答欄

ア
 イ
 ウ
 ○ 新聞記事Aでは、県内中学生の平日の携帯電話使用時間が(ア)の生徒は、県内中学生の(イ) %である。
 ○ 調査結果Bの考察では、携帯電話の使用が、(ウ)に与える影響を指摘している。

問一 次の各文は、新聞記事A、調査結果Bに書かれている内容をまとめたものです。空らんア〜ウに当てはまる言葉をそれぞれ資料の中から探して答えなさい。

正答例と解説 (三年 携帯電話)

問一

《正答》
 ア 一時間以上
 イ 27・6%
 ウ 家庭学習

新聞記事が、どのような調査結果を取り上げているか、また、どのように文中に配置するかで、文章の書き手の考え方を推測することができます。

問二

《正答》
 2

「犠牲」という表現のあと「中学生の家庭学習実施状況に関する調査」をあげていることから、書き手は、「犠牲」と「家庭学習時間」を関連させていることがわかります。また、書き手の調査項目の取りあげ方も、携帯電話の使用により学習時間が「犠牲」になっていることを強調しています。

《発展》
 新聞には、問題文のような「コラム」(短い評論や、囲み記事)、「社説」(新聞社の意見や主張として載せる論説)に、記者(新聞社)の意見が書かれています。どのような意見を、どのような論の展開で述べているか読み比べてみましょう。

問三

《正答例》

わたしの身のまわりでも、携帯電話を所有している人は多い。学校で会った時に話せば、すむようなことでも、携帯電話のメールでやりとりしている。新聞記事Aにあるように、家庭学習の時間が「犠牲」になることが多い。わたしは、携帯電話と距離をとって関わって行く必要がある」という自分の考えが書かれています。

具体例と関連させて、自分の考えをもう一度繰り返しています。自分の考えを述べる位置によって「頭括式」「尾括式」「双括式」と区別しますが、この文章は、「双括式」だといえます。

自分の体験を具体例としてあげています。具体例を書くことで説得力が増します。

「距離をとって関わって行く必要がある」という自分の考えが書かれています。

活用問題出題一覧表

「A 話すこと・聞くこと」

三年		二年		一年		学年 番号
イ 相手を説得する		ア スピーチ		ア 報告や紹介		言語活動例
『交通安全討論会』 討論会で提案する		『ゴミ問題』 スピーチする		『中学生になつて』 日常生活の様子を紹介する		問題名
自転車のマナーについての討論会で、示されたデータを引用しながら自分の考えを提案する。		無分別のゴミの写真表や、一般廃棄物の統計表の内容を読み取り、スピーチメモを作成する。		出身小学校へ中学校の様子を紹介するためのスピーチ原稿を、会話文、学校紹介用のパンフレットをもとに作成する。		問題の概要
ア 社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、資料などを効果的に使って、説得力のある話をする。		ア 社会生活の中から話題を決め、自分の経験や知識を整理して考えをまとめ、資料などを効果的に使って、説得力のある話をする。		エ 必要に応じて質問しながら聞き取り、自分の考えと共通点や相違点を整理すること。		学習指導要領 重点指導事項
㊦	㊦	オ	エ	エ	㊦	話題設定
イ	イ	イ	イ	イ	イ	話すこと
ウ		エ	㊦	㊦		聞くこと
		㊦	オ	オ		話し合い
書イ	書ア				書アイ	関連する指導事項

活用問題出題一覧表

「C 読むこと」

三年				二年			一年			学年
										番号
ウ 読書生活				ウ 新聞やインターネット、図書館の活用			ウ 本の紹介			言語活動例
イ 情報の比較				イ 内容や表現の仕方について考えを述べる			イ 文章と図表の関連			問題名
ア 物語や小説の批評				ア 詩歌や物語の感想交流			ア 文章の音読			「ブックトーク」 主人公の心情をとらえて朗読する
『携帯電話』 携帯電話を取りあげた新聞と調査結果を比較する				『イソップ童話』 物語を比較する			『本の紹介』 引用して紹介する			「図書室へ行こう」 文章と図表との関係
携帯電話を取りあげた報道記事の、携帯電話の結果をもとに書き直した調査結果をもとに書き直す。				『イソップ童話』「アリとキリギリス」と『伊曾保物語』「蟬と蟻の事」を比較し、どちらの構成が幼稚園児にとつて分かりやすいかを考える。			図書委員会の活動として、「論語」の言葉を引用して図書紹介のポツプを作成する。			芥川龍之介の「トロツコ」と、宮沢賢治の「セロ弾きのゴーシュ」の一場面を読み、それぞれ「涙の場面」の朗読の仕方を考える。
家庭学習調査についての報道記事の、携帯電話を取りあげた部分を、題材となつた調査結果をもとに書き直す。				携帯電話を取りあげた「コラム」と、題材になつた調査結果を比較しながら、四文字以内でまとめる。			三編の詩歌（短歌・俳句・漢詩）を読んで、選んだ一編について感想をまとめる。			図書委員会の活動として、「論語」の言葉を引用して図書紹介のポツプを作成する。
ウ 文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること。				ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。			ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。			ウ 場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容の理解に役立てること。
ウ 文章を読み比べるなどして、構成や展開、表現の仕方について評価すること。				ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。			ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。			ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、自分の考えを持つこと。
ア				ア			ア			語句の意味
イ				イ			イ			文章の解釈
㊦				㊦			㊦			自分の考えの形成
㊦				㊦			㊦			読書と情報活用
書アイウ				書イ 伝国ア（ア）			伝国ア（イ）			関連する指導事項